
フォームチェンジング

明 印名

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

フォームチエンジング

【Nコード】

N8153Y

【作者名】

明 印名

【あらすじ】

主人公が目覚めるとそこは暗闇の中だった。腕には見たことない時計があった

ちょっと冷静すぎる主人公が冒険に出るお話

その洋服はどいつにある？

その手には何時の間にか握られていた。

じっと眺めても思い出せず、気がついた様に辺りを見回した。

「どこは、いつたい？」

彼の一言目はそれだった。

周りを見てみよう、眼前にあるのは暗闇とかなり上から何かによって照らされている光だ。

どうやら蔵か穴の中らしい。

らしいと言うのは時折、光がチラチラと動くので建物の中なのか、落し穴のような物の中なのか判断がつかないからだ。

まずは彼にスポットを当ててみよう。

彼の名前は「久留破 倫」(くるは りん)

現在大学一年生 専攻は経営学

その倫だが、少し前には確か自室の机でレポートをやっていたはずだ。その時はフリースのラフな格好だったのだが。今の姿は、何故か知らないがニットのパーカーとデニムと言う出で立ちでそこに寝ていた。

手には時計みたいな物がはまっていて、ボタンが全部で8つある。

もちろん、大学生の倫は自前の腕時計位はあるのだが、今腕にあるそれは自分の物とは似ても似つかない形だったのだ。

確かここにくる前は何も持ってなかったはずなんだが？

ふと、彼は思った、今までは冷静に居れたが自分はいったいどこにいて何故こんなすがたでここにいるのかわからなくなった。

その洋服はどいつのもの？（後書き）

ゆっくりやるのでよろしくお願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8153y/>

フォームチェンジング

2011年11月24日02時52分発行